

## 資源物の出し方、こんな間違いありませんか?



ガスボンベやスプレー缶の混入



ビニール袋に入れられたままのびん・缶

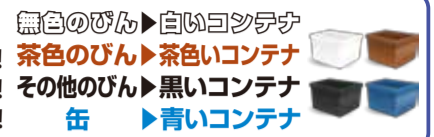


内容物が入ったままのびん・缶

最近分別ルールが守られていない事例が増えています。もう一度分別のルールを確認しましょう。

## ここに注意!

- ①ガスボンベやスプレー缶は、有害ごみへ!
- ②ビニール袋に入れず、そのままコンテナへ!
- ③中身は出して、水で軽くすすぎましょう!

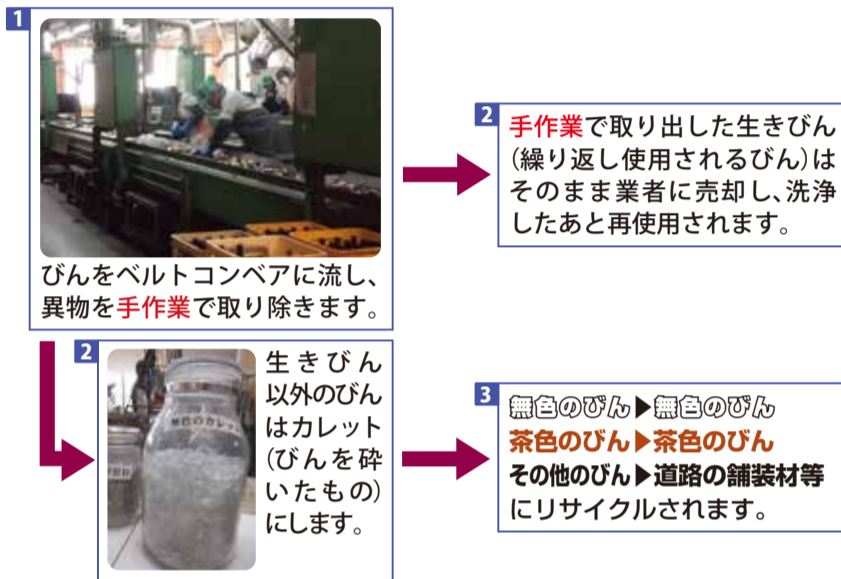


## 分別が適正に行われないと...

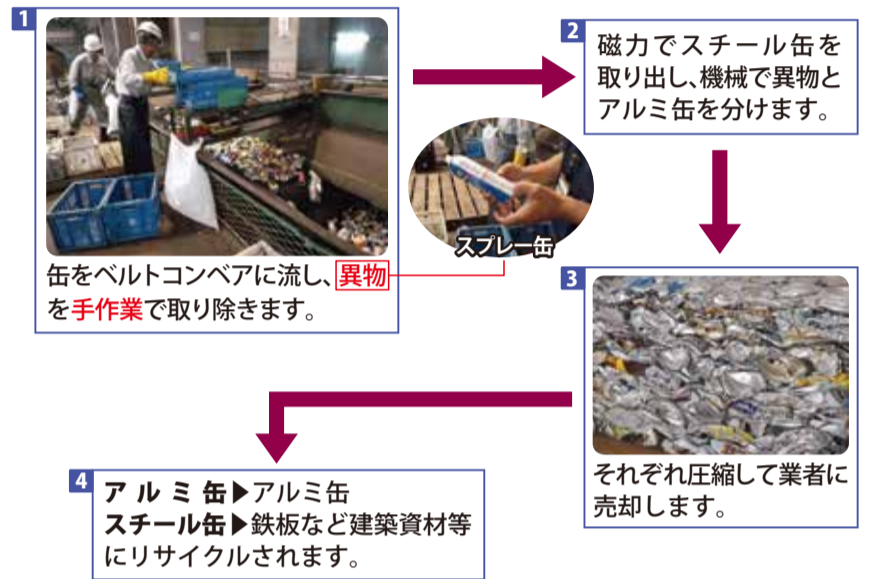
- ・ガスボンベやスプレー缶などが混ざっていると、爆発事故が発生する可能性があります。大変危険です!
- ・異物の混入により、資源としての価値が低下し、リサイクルが困難になります!
- ・リサイクル施設で選別を行う手間と費用が増えてしまいます!

## リサイクル施設では次のような作業を行っています。

### びんの選別からリサイクルまでの流れ



### 缶の選別からリサイクルまでの流れ

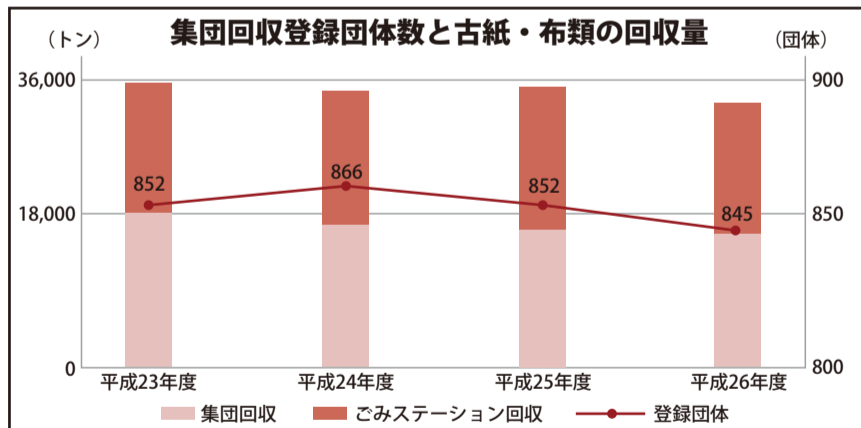


## 集団回収を始めませんか



### 集団回収とは

町内自治会・子ども会などの地域団体が、自主的に古紙(新聞・雑誌・雑がみ・段ボール・紙パック)や布類を集め、収集業者に引き渡す活動です。現在800以上の団体が登録しており、千葉市の古紙・布類の回収量のうち約半分が集団回収によるものです。



### 集団回収に取り組むと...

- ごみの分別に対する意識が向上します。
- 地域コミュニティの活性化につながります。
- 資源物の持ち去りを防止できます。
- 団体の活動費として補助金を交付します。(2円/kg+実施月ごとに500円)



家庭から出る可燃ごみのうち、約10%が「資源化できる紙類」です。資源回収への一層のご協力をよろしくお願いします。

■問い合わせは 収集業務課 ☎043-245-5246

## 高校生が「廃食油の回収」取材しました!

家庭から出る廃食油(天ぷら油など)をリサイクルするため、市民団体などの皆さんが拠点を設置して回収しています。

「千葉県立幕張総合高等学校放送委員会」のメンバーが回収拠点のひとつを取材しましたので、その経緯などについてお話を伺いました。

- Q 「廃食油の回収」について取材しようと思ったきっかけはなんですか?
- A 千葉市が「焼却ごみ1/3削減」を達成したことを知り、地域の方がどのようにごみ減量に取り組んでいるのか調べてみたいと思いました。
- Q 回収拠点である「東花園公園朝市」に実際に出向き、地域の方に取材したそうですが、どんなことがわかりましたか?
- A 地域の方が、廃食油を持参して回収に協力していましたし、取材に応じてくださった方のお話からも、リサイクルに対する意識の高さを感じられました。
- Q この取材を通しての感想をお願いします。
- A 家庭でどのようなものがリサイクルできるのかをもっとよく知るべきだと思いました。リサイクルについて触れることに早い遅いはないので、今回の取材をもとに番組を制作し、学内で上映して、生徒や先生にも知ってもらいたいです。



幕張総合高校放送委員会による取材風景

